

平成24年2月分 徳島県の販売電力量について

需要の概要

平成24年2月の販売電力量は、5億5千9百万kWh時、前年比101.1%となった。(うるう年の影響を補正すると99.1%)

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、2月上旬から中旬の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したものの、東日本大震災を契機とした節電の影響などから、前年比96.7%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、東日本大震災を契機とした節電の影響があったものの、2月の気温が低めに推移し、暖房需要が増加したことから、前年比108.6%となった。(うるう年の影響を補正すると104.8%)

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、化学が前年を下回ったものの、機械などが前年を上回ったことから、前年比102.7%となった。(うるう年の影響を補正すると99.2%)

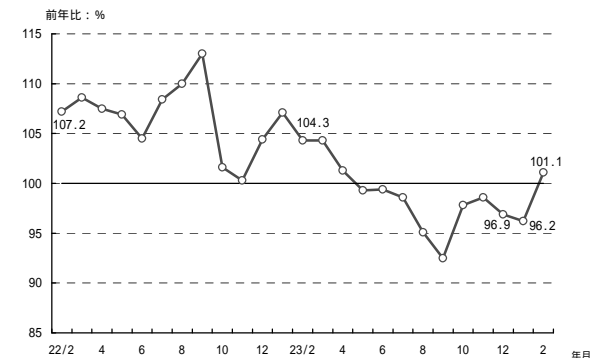
うるう年の影響について

今年はうるう年のため、特定規模需要の電力量は平年より1日分多い。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	205	96.7
	電 力	34	94.7
	計	239	96.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	106	108.6
	産業用電力	214	103.2
	うち大口電力	(179)	(102.7)
	計	320	104.9
販売電力量 計		559	101.1

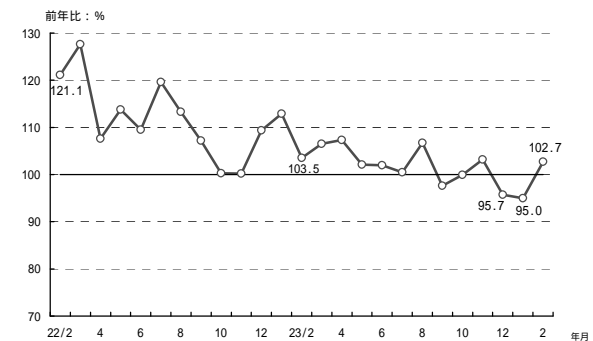
(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		24/2月	24/1月	23/12月
織 維	4	102.7	90.4	93.0
紙・パルプ	17	86.5	84.1	77.9
化 学	28	90.6	89.1	90.4
鉄 鋼	46	111.1	94.2	97.6
機 械	56	109.4	102.7	106.2
そ の 他	28	102.8	96.3	95.1
合 計	179	102.7	95.0	95.7

(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 徳島市平均気温

	24/1月				24/2月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	5.8	6.2	5.0	5.6	4.1	4.5	6.8	5.1
平年差	0.9	0.1	0.5	0.5	1.6	2.2	0.2	1.4
前年差	0.4	2.2	1.0	1.2	2.7	0.8	3.4	2.1